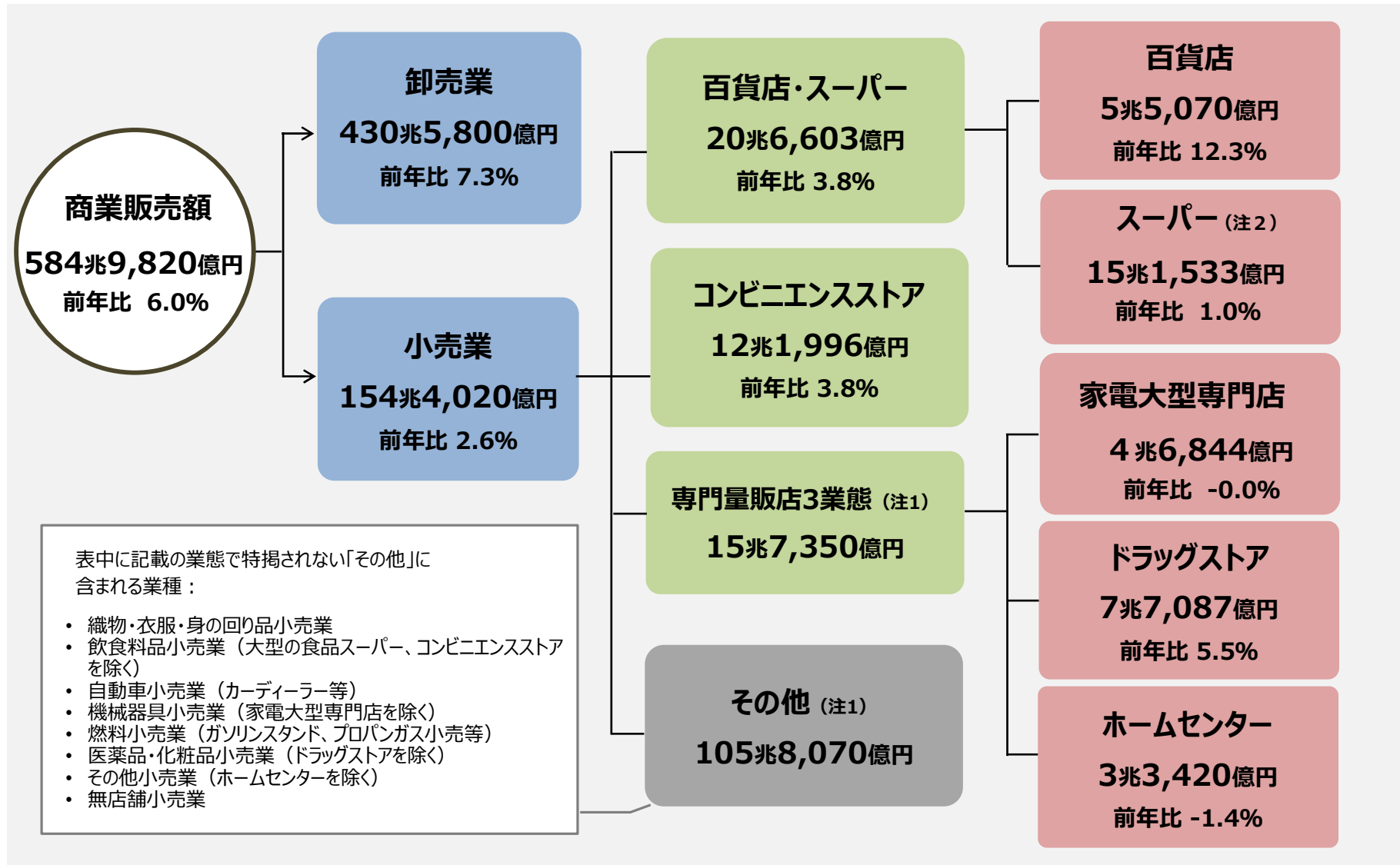


2022年 小売業販売を振り返る

2023年4月
経済解析室

2022年 主要な業態から見る商業販売額



(注1) 「専門量販店3業態」と「その他」の数字は、経済解析室で計算した値。

(注2) 従業者50人以上の小売事業所のうち、売場面積の50%以上についてセルフサービス方式を採用している事業所であって、売場面積が1500㎡以上の事業所（ただし専門量販店3業態に該当するものは除く）。

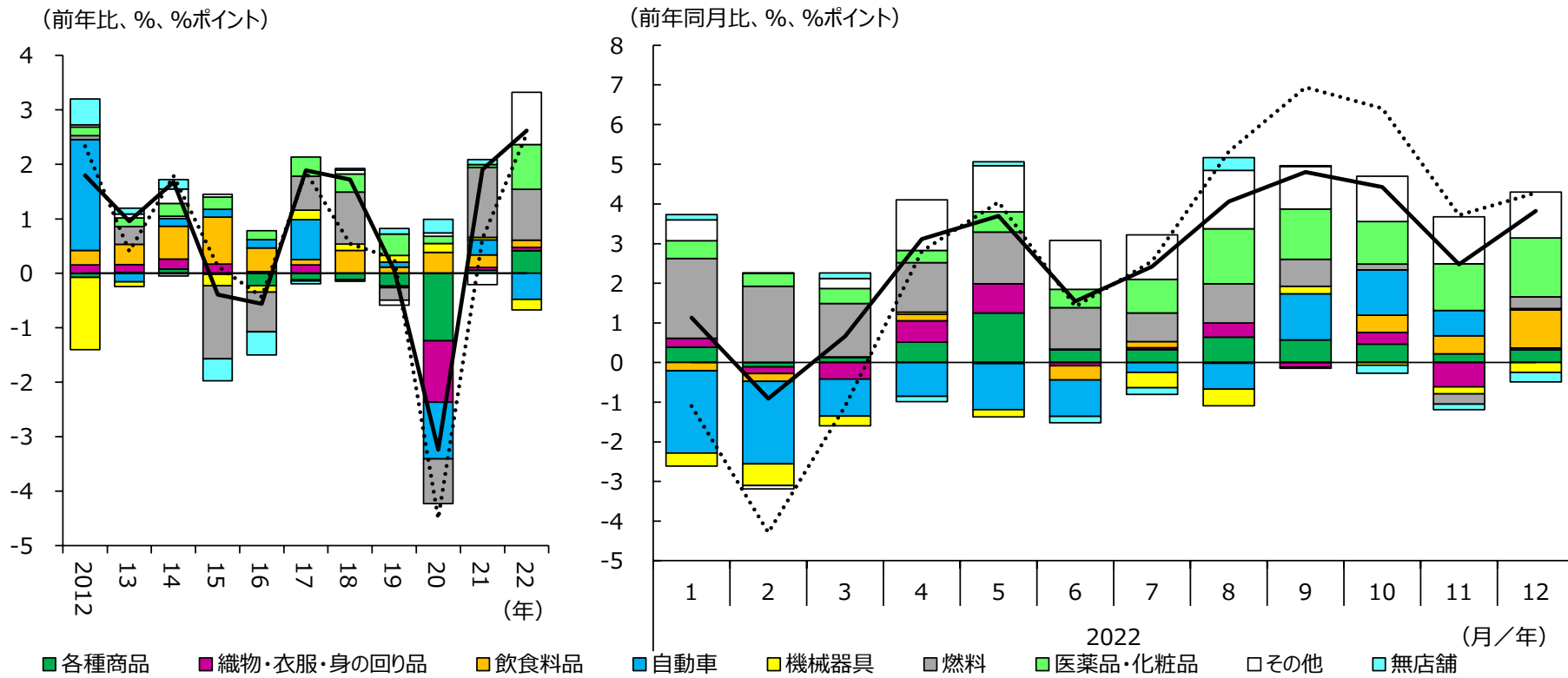
(注3) 前年比率は、ギャップを調整するリンク係数が発生した場合、係数処理した数値で計算している。

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成。

小売業販売額の変動要因分解（業種別）

- ・2022年の小売業販売は、「自動車小売業」等が減少したものの、「燃料小売業」、「医薬品・化粧品小売業」等が増加し、前年比2.6%の増加。
- ・価格要因で販売額が大きく変動する傾向がある燃料小売業と飲食料品小売業を除くと、前年比2.6%の増加。

小売業販売額の伸び率、業種別寄与度の推移

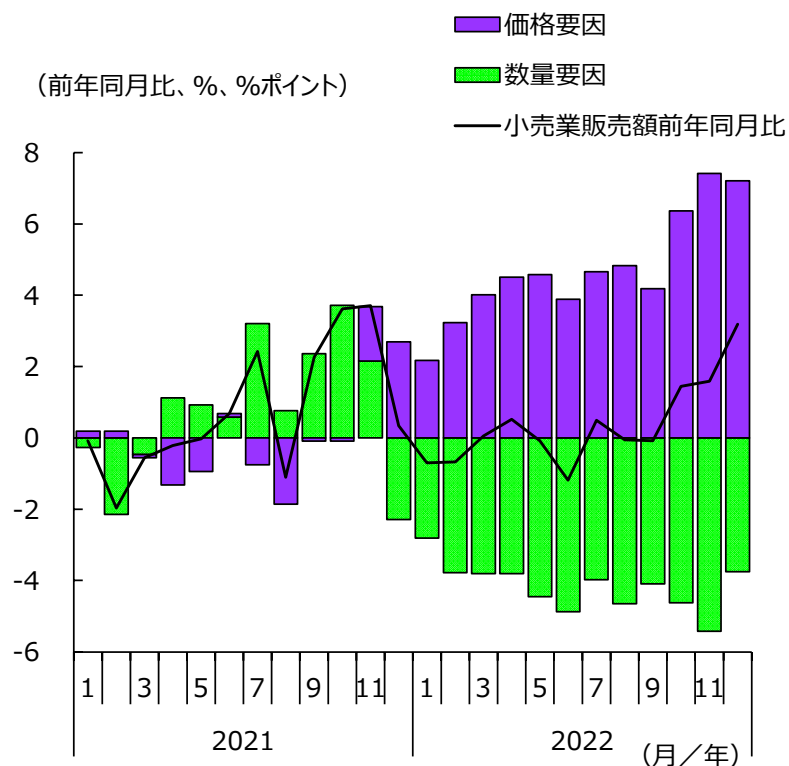


資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

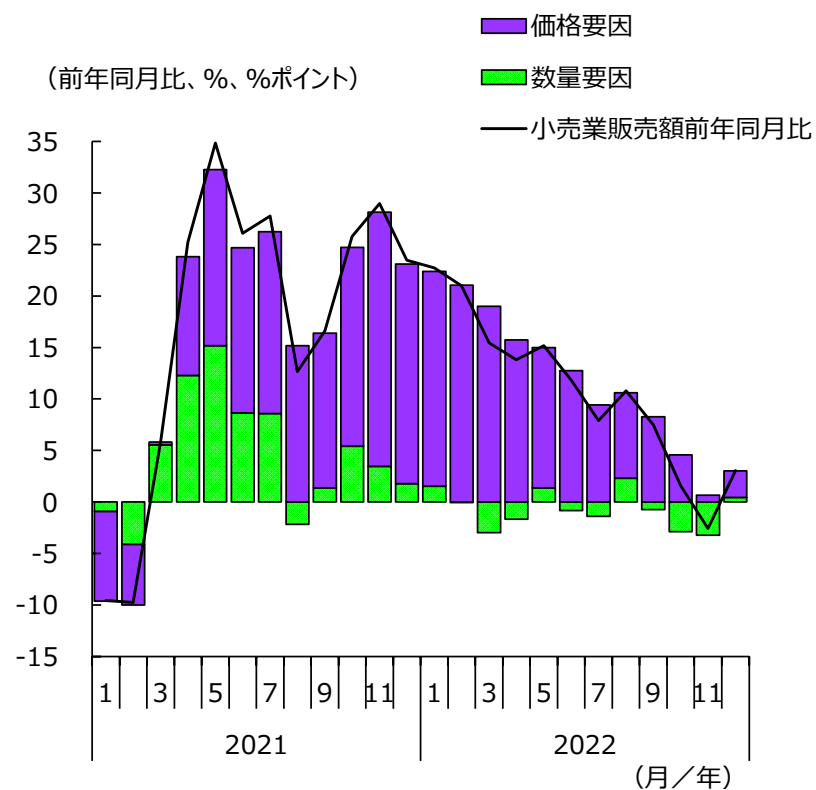
飲食料品、燃料小売業販売額の変動要因分解（価格と数量）

- ・2022年の飲食料品小売業は、数量要因、価格要因によって小幅な上下動が見られたが、第4四半期は価格要因により増加傾向で推移した。
- ・燃料小売業は、主に価格要因により増加傾向で推移した。

飲食料品小売業販売額の変動要因分解



燃料小売業販売額の変動要因分解



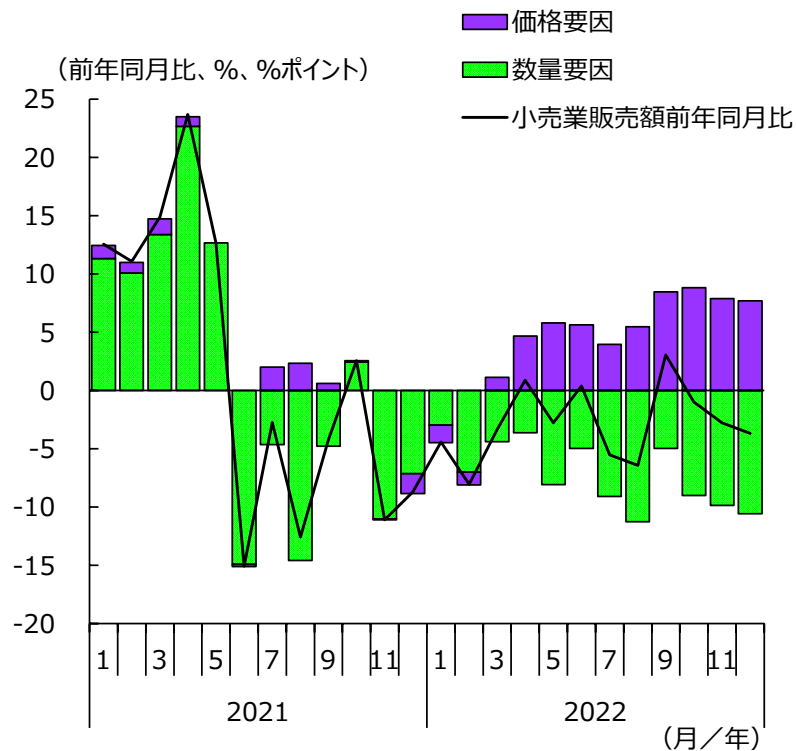
資料：経済産業省「商業動態統計」、総務省「消費者物価指数」から作成

※公表時の「飲食料品小売業販売額の変動要因分解」、「燃料小売業販売額の変動要因分解」のグラフに誤りがありましたので、グラフを修正いたしました（2023年5月9日）。

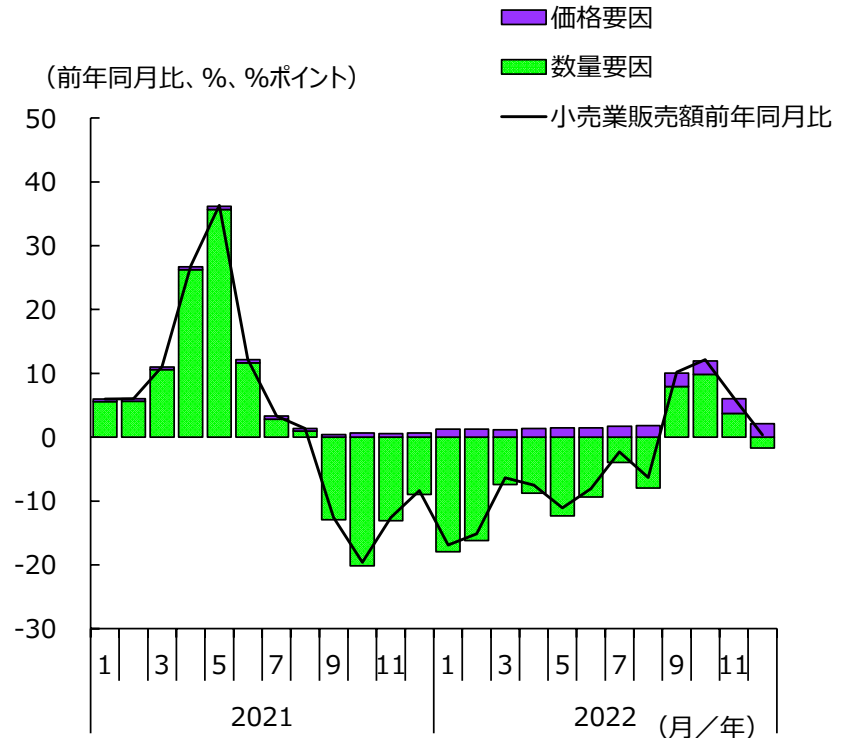
機械器具、自動車小売業販売額の変動要因分解（価格と数量）

- ・2022年の機械器具小売業は、主に数量要因により減少傾向で推移した。
- ・自動車小売業は、8月までは数量要因により減少傾向で推移したが、9月以降は主に数量要因により増加傾向で推移した。

機械器具小売業販売額の変動要因分解



自動車小売業販売額の変動要因分解



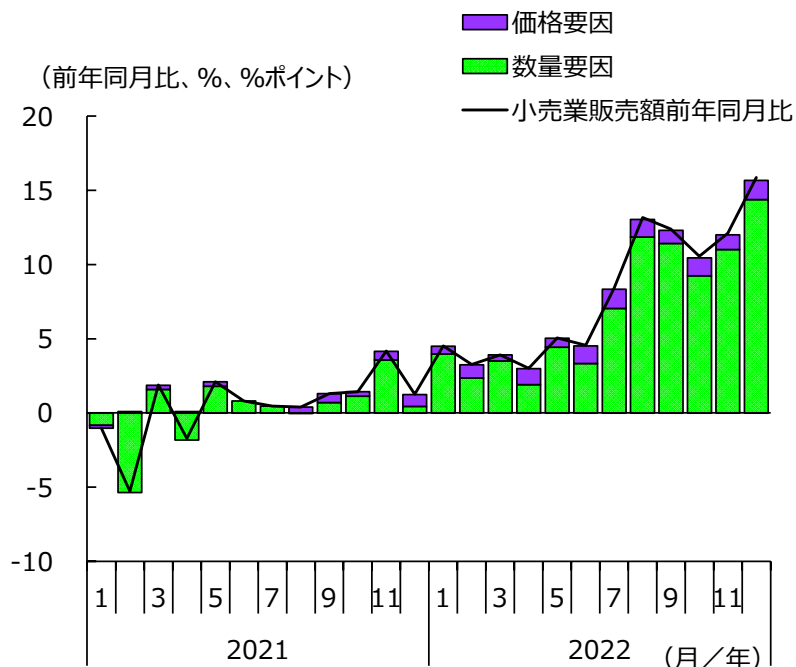
資料：経済産業省「商業動態統計」、総務省「消費者物価指数」から作成

※公表時の「機械器具小売業販売額の変動要因分解」、「自動車小売業販売額の変動要因分解」のグラフに誤りがありましたので、グラフを修正いたしました（2023年5月9日）。

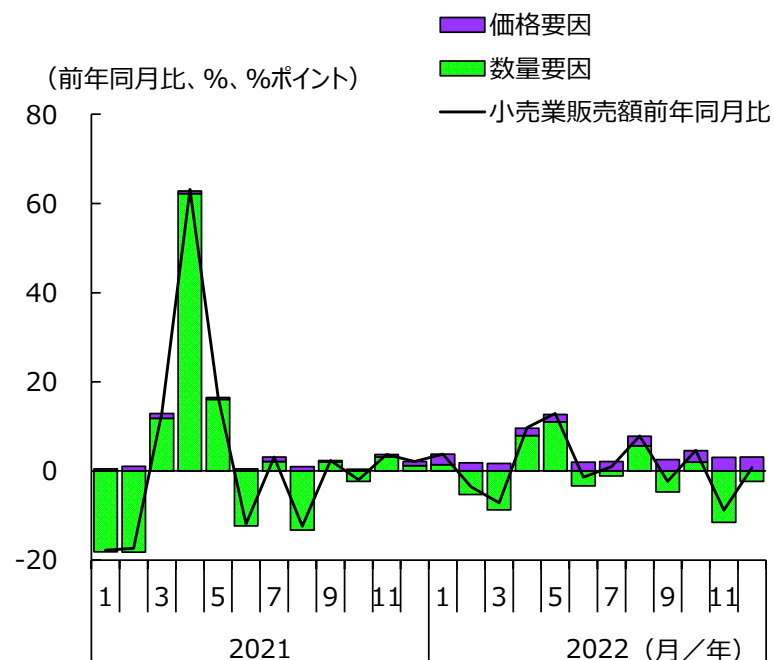
医薬品・化粧品、織物・衣服・身の回り品小売業販売額の変動要因分解（価格と数量）

- ・2022年の「医薬品・化粧品小売業」は、主に数量要因により増加傾向で推移した。
- ・「織物・衣服・身の回り品小売業」は、主に数量要因により上下に変動し、ならしてみれば増加傾向で推移した。

医薬品・化粧品小売業販売額の変動要因分解



織物・衣服・身の回り品小売業販売額の変動要因分解



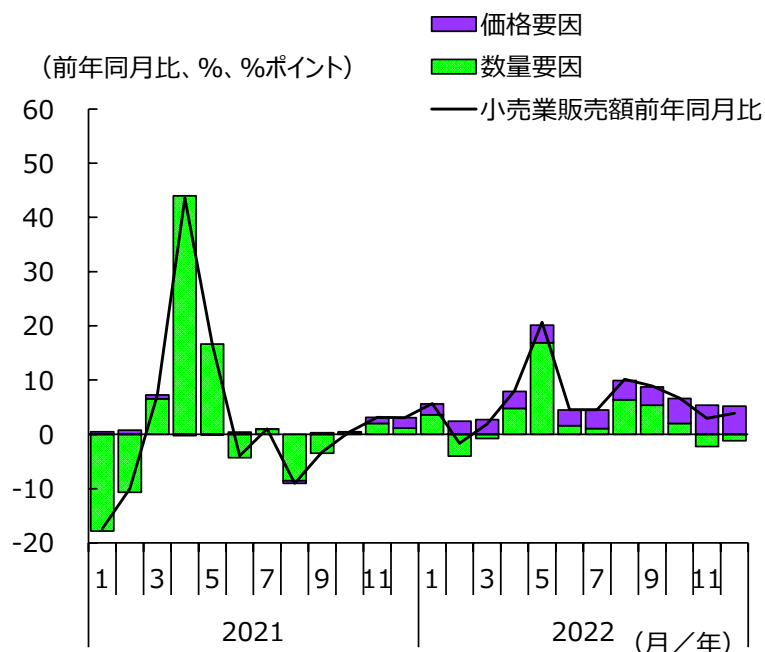
資料：経済産業省「商業動態統計」、総務省「消費者物価指数」から作成

※公表時の「医薬品・化粧品小売業販売額の変動要因分解」、「織物・衣服・身の回り品小売業販売額の変動要因分解」のグラフに誤りがありましたので、グラフを修正いたしました（2023年5月9日）。

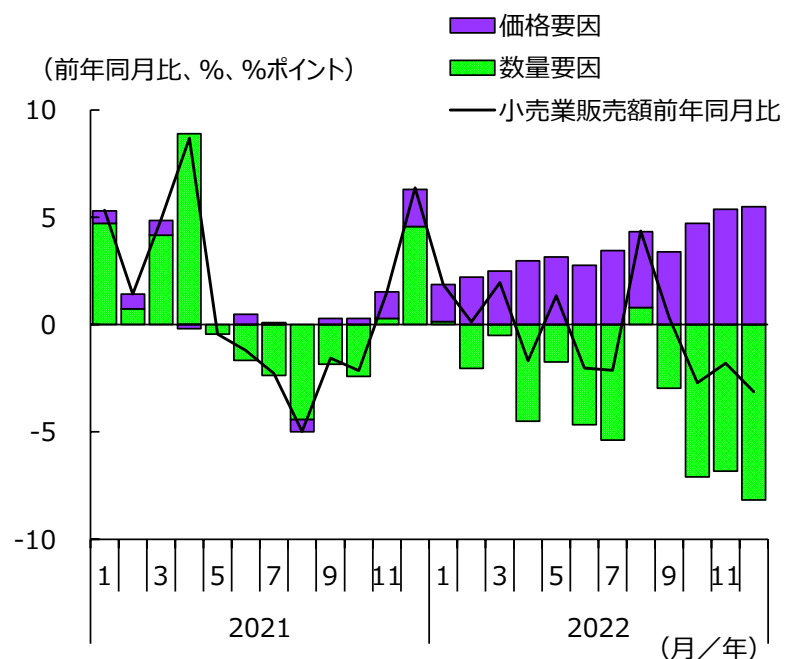
各種商品小売業、無店舗小売業販売額の変動要因分解（価格と数量）

- ・2022年の「各種商品小売業」は、数量要因、価格要因が相まって増加傾向で推移した。
- ・「無店舗小売業」は、数量要因、価格要因によって上下に変動したが、ならしてみればわずかに減少傾向で推移した。

各種商品小売業販売額の変動要因分解



無店舗小売業販売額の変動要因分解

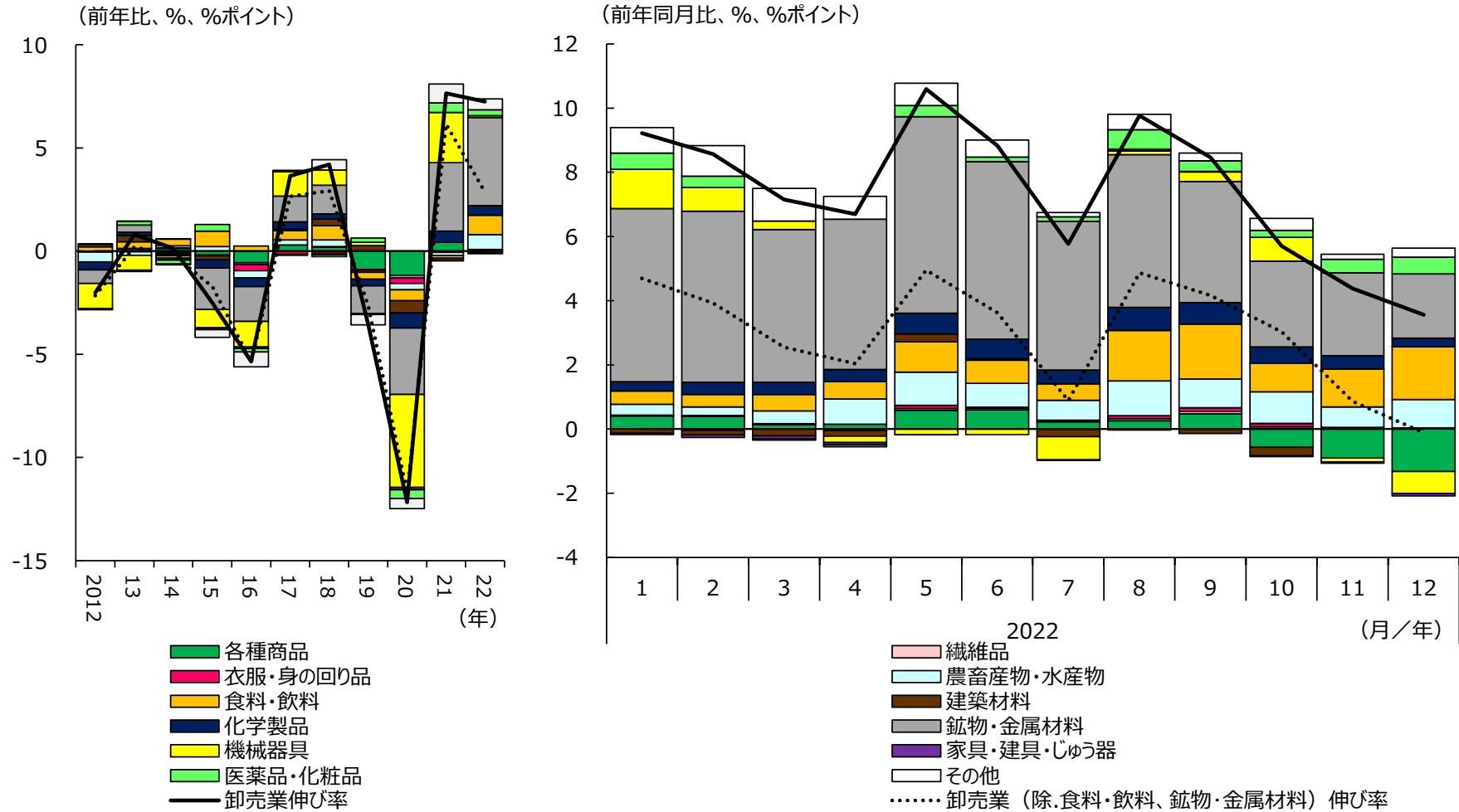


資料：経済産業省「商業動態統計」、総務省「消費者物価指数」から作成

※公表時の「各種商品小売業販売額の変動要因分解」、「無店舗小売業販売額の変動要因分解」のグラフに誤りがありましたので、グラフを修正いたしました（2023年5月9日）。

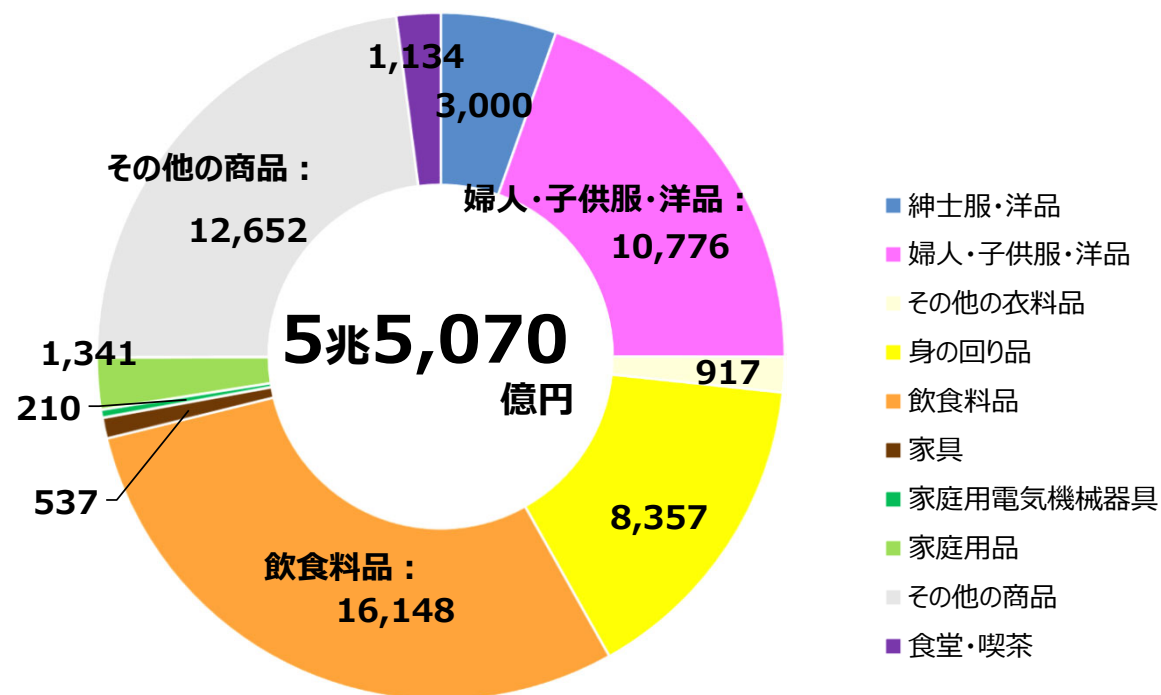
参考：卸売業販売額の変動要因分解（業種別）

卸売業販売額の伸び率、商品別寄与度の推移



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 百貨店販売額の商品別内訳



単位：億円

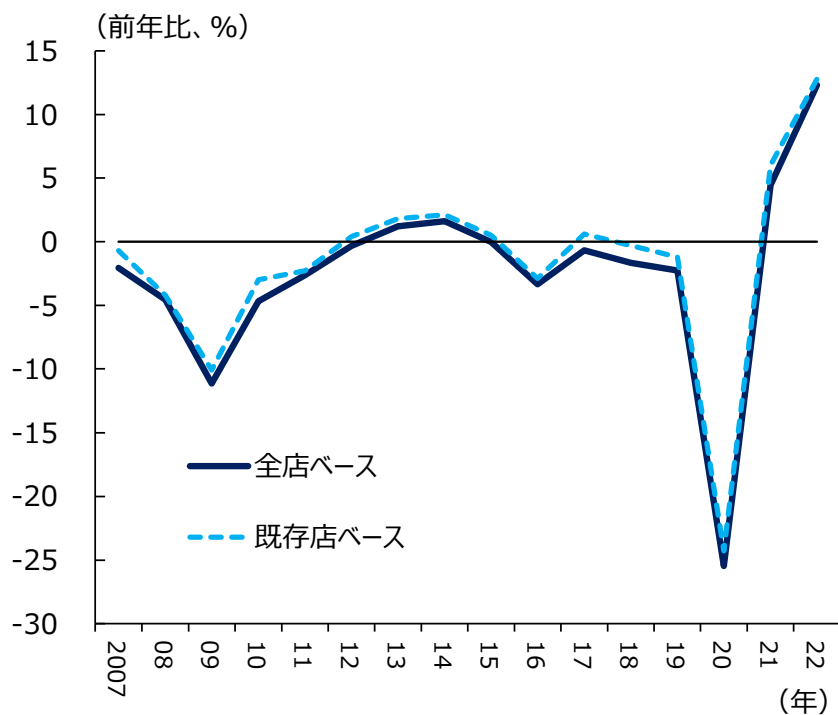
商品名	内容例示
紳士服・洋品	紳士服、下着類、ワイシャツ、ネクタイ、靴下など
婦人・子供服・洋品	婦人服、子供服、下着類、ブラウス、靴下など
その他の衣料品	呉服、反物、寝装具類、和装小物、タオルなど
身の回り品	靴、履物、和・洋傘類、かばん、トランク、ハンドバッグ、裁縫用品、装身具(宝石、貴金属製を除く)など
飲食料品	野菜、食肉、鮮魚、飲料、和・洋酒、調味料、乾物、果実、菓子、パン、乳製品など
家具	和・洋家具、室内調度品、神仏具、じゅうたん、カーテン、ござなど
家庭用電気機械器具	テレビ、ラジオ、ステレオ、DVD、エアコン、電気洗濯機、電気冷蔵庫、照明器具、電気こたつ、電気ストーブ、パソコン、電話機、携帯電話機など
家庭用品	陶磁器、ガラス器、漆器、金物、荒物、ガス器具、石油ストーブ、水道器具、ミシン、編機など
その他の商品	医薬品、化粧品、洗剤、書籍、文房具、事務用品、貴金属、宝石、美術工芸品、時計、眼鏡、カメラ、ビデオテープ、CDソフト、DVDソフト、スポーツ用品、娯楽用品、玩具、電子応用玩具、ゲームソフト、楽器、園芸用品、大工用品、ペット関連商品、たばこ、喫煙具、燃料、自転車、自動車、トイレトーパー、ティッシュペーパー、紙おむつなど
食堂・喫茶	食堂、喫茶室、すし屋などその場で顧客に飲食させるもの

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

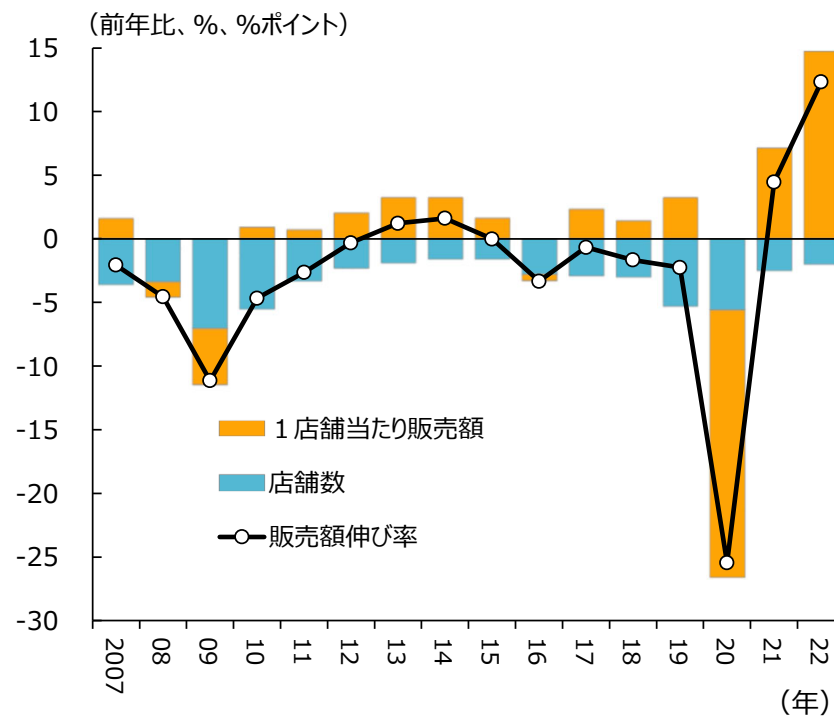
百貨店販売額（前年比）の動向、変動要因分解

- ・2022年の百貨店販売額は前年比12.3%の増加。店舗数は引き続き減少しているが、1店舗あたり販売額が増加した。
- ・既存店ベースは前年比12.8%の増加。

販売額（前年比）の動向



変動要因分解

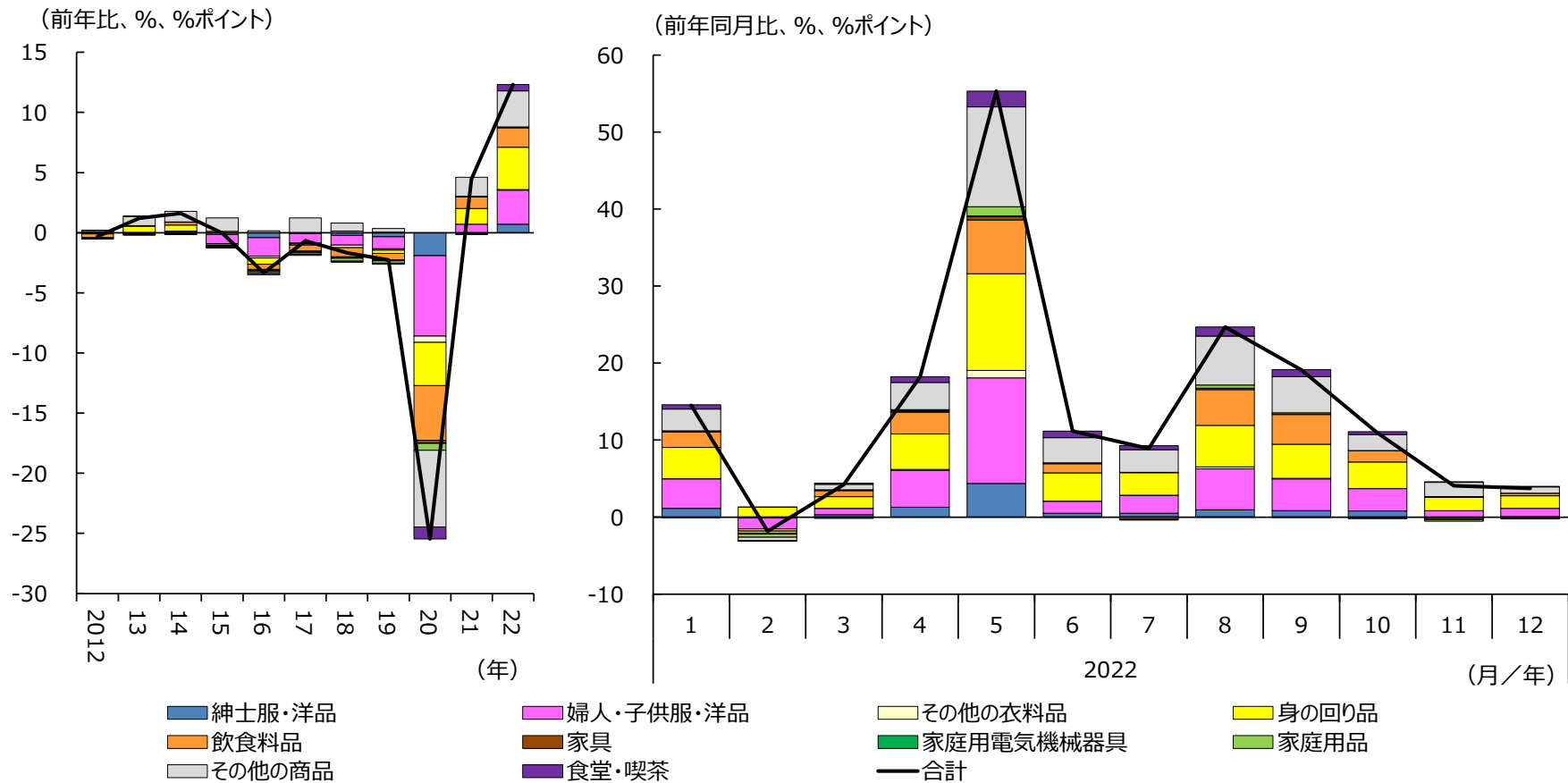


資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

百貨店販売額の変動要因分解（商品別）

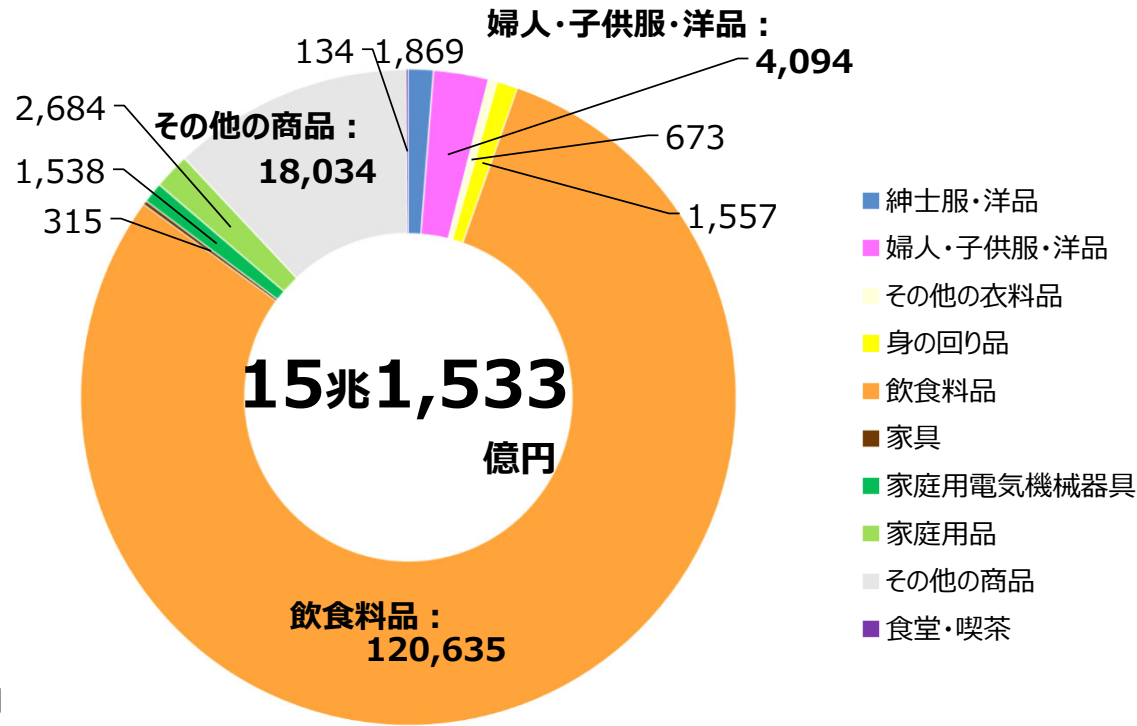
・「身の回り品」、「その他の商品」、「婦人・子供服・洋品」等すべての品目が増加し、全体は前年比 12.3% の増加。

百貨店販売額の伸び率、商品別寄与度の推移



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年スーパー販売額の商品別内訳



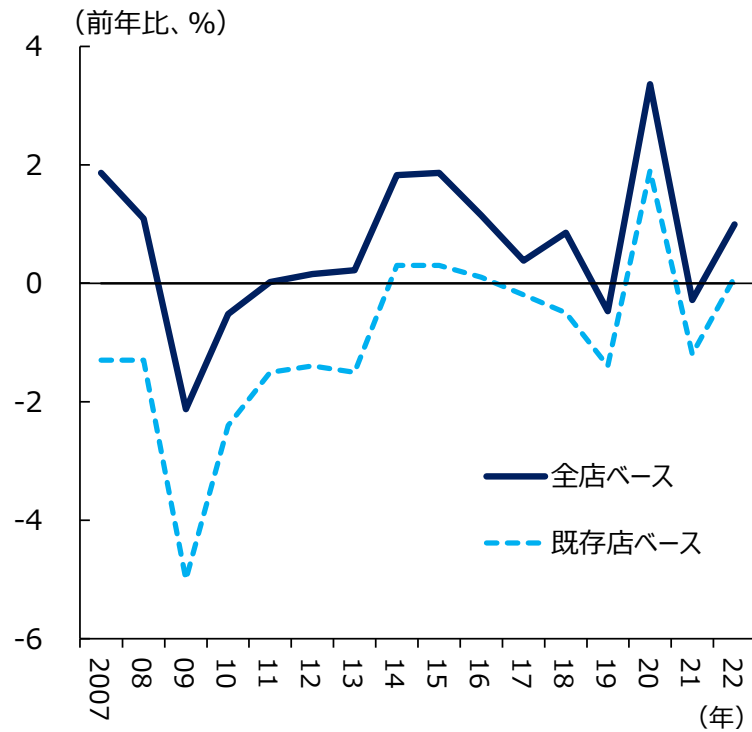
商品名	内容例示
紳士服・洋品	紳士服、下着類、ワイシャツ、ネクタイ、靴下など
婦人・子供服・洋品	婦人服、子供服、下着類、ブラウス、靴下など
その他の衣料品	呉服、反物、寝装具類、和装小物、タオルなど
身の回り品	靴、履物、和・洋傘類、かばん、トランク、ハンドバッグ、裁縫用品、装身具(宝石、貴金属製を除く)など
飲食料品	野菜、食肉、鮮魚、飲料、和・洋酒、調味料、乾物、果実、菓子、パン、乳製品など
家具	和・洋家具、室内調度品、神仏具、じゅうたん、カーテン、ござなど
家庭用電気機械器具	テレビ、ラジオ、ステレオ、DVD、エアコン、電気洗濯機、電気冷蔵庫、照明器具、電気こたつ、電気ストーブ、パソコン、電話機、携帯電話機など
家庭用品	陶磁器、ガラス器、漆器、金物、荒物、ガス器具、石油ストーブ、水道器具、ミシン、編機など
その他の商品	医薬品、化粧品、洗剤、書籍、文房具、事務用品、貴金属、宝石、美術工芸品、時計、眼鏡、カメラ、ビデオテープ、CDソフト、DVDソフト、スポーツ用品、娯楽用品、玩具、電子応用玩具、ゲームソフト、楽器、園芸用品、大工用品、ペット関連商品、たばこ、喫煙具、燃料、自転車、自動車、トイレトペーパー、ティッシュペーパー、紙おむつなど
食堂・喫茶	食堂、喫茶室、すし屋などその場で顧客に飲食させるもの

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

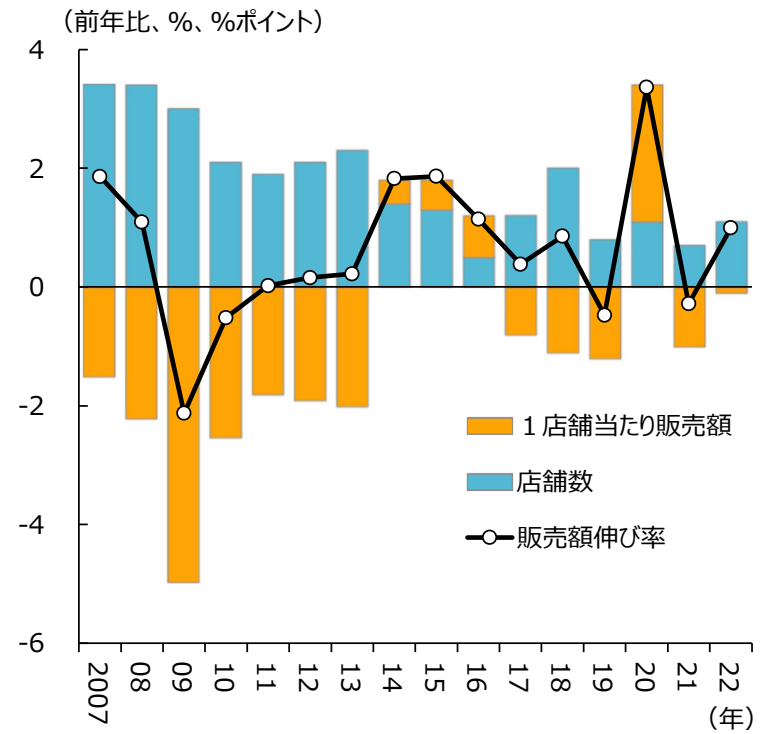
スーパー販売額（前年比）の動向、変動要因分解

- ・2022年のスーパー販売額は前年比1.0%の増加。店舗数は増加が続いているものの、1店舗当たり販売額がわずかに減少。
- ・既存店ベースでは前年比0.1%の増加。

販売額（前年比）の動向



変動要因分解

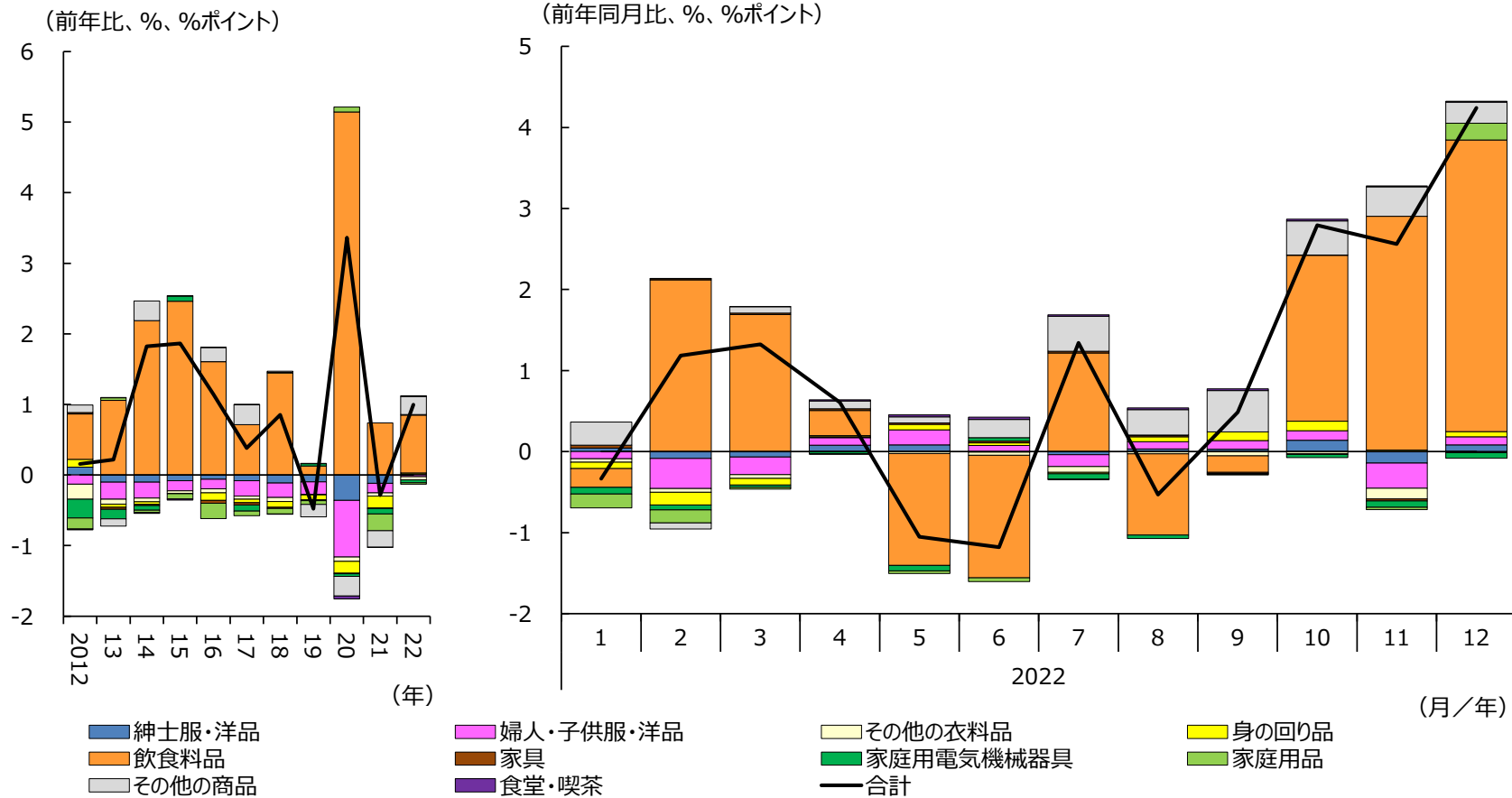


資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

スーパー販売額の変動要因分解（商品別）

・「家庭用電気機械器具」等が減少したものの、「飲食料品」等が増加し、前年比1.0%の増加。

スーパー販売額の伸び率、商品別寄与度の推移

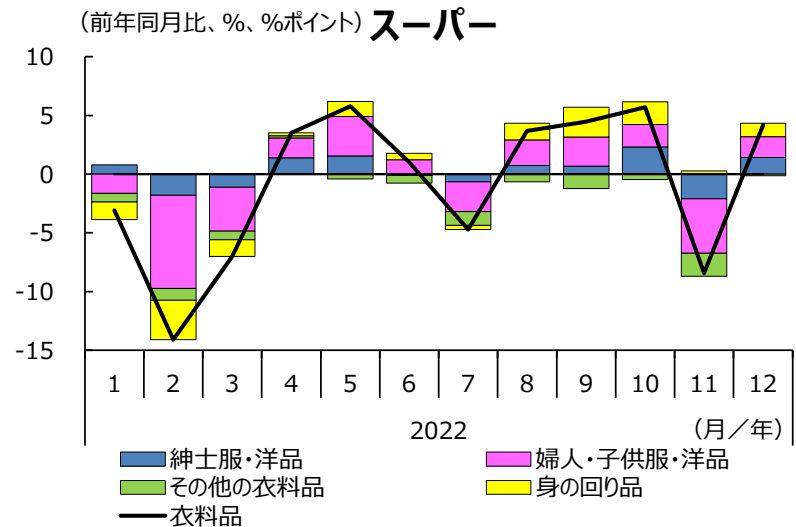
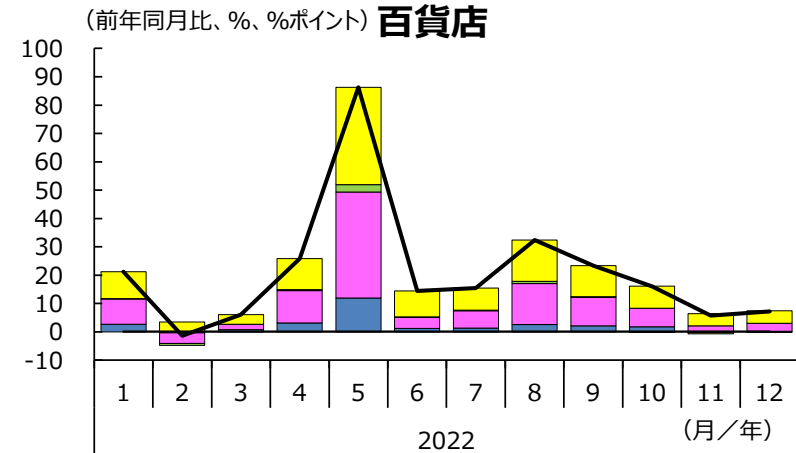
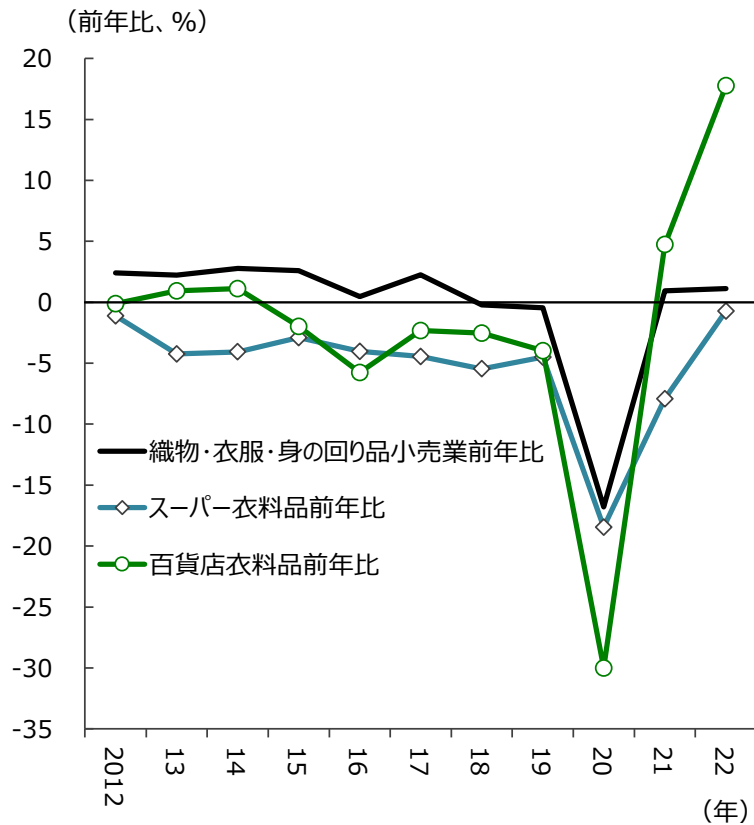


資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

百貨店、スーパーの衣料品関係の動向

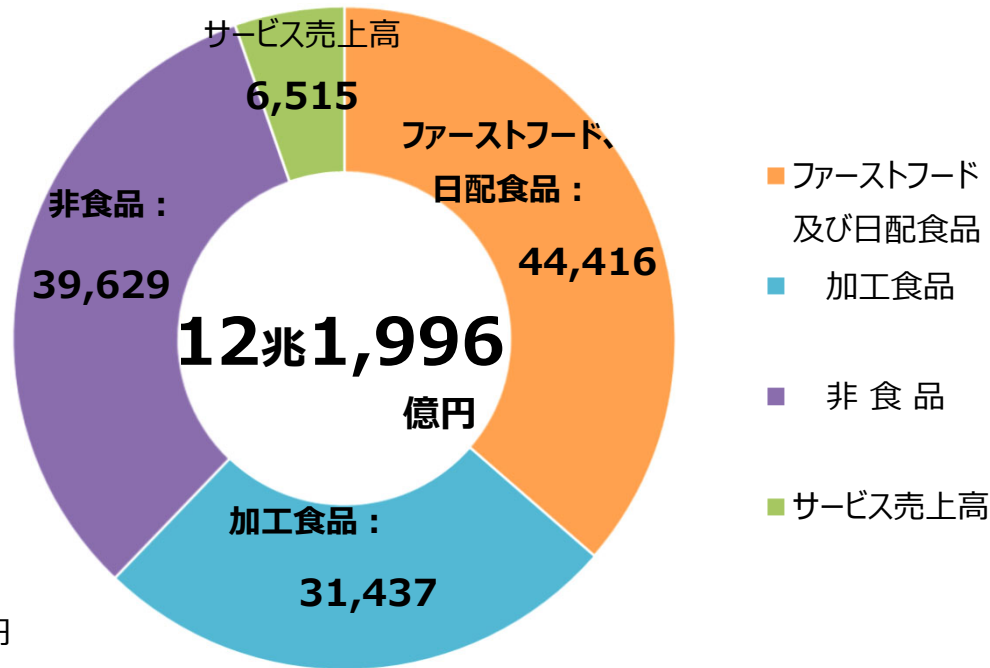
- ・2022年の「織物・衣服・身の回り品小売業」は前年比1.1%の増加。百貨店の衣料品販売額は同17.8%の増加、スーパーは同0.7%の減少。
- ・百貨店は「身の回り品」、「婦人・子供服・洋品」、スーパーは「婦人・子供服・洋品」の寄与が大きい。

百貨店、スーパーの衣料品販売額の前年比



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 コンビニエンスストア販売額の商品別内訳



商品名	内容例示
ファーストフード及び日配食品	米飯類（寿司、弁当、おにぎり等）、カウンター商材（コーヒー、揚げ物、中華まん等）、パン、調理パン、総菜、漬物、野菜、果物、水物（豆腐等）、調理麺、卵、加工肉（ハム、ウインナー、ベーコン等）、牛乳、乳飲料、乳製品（バター、チーズ等）、練物（ちくわ、かまぼこ等）、生菓子（ケーキなどの和洋菓子）、サラダ、デザート類（プリン、ゼリー、ヨーグルト等）等
加工食品	菓子類（生菓子を除く）、ソフトドリンク（乳飲料を除く）、アルコール飲料（ビール、日本酒、焼酎、ワイン等）、調味料（食塩、砂糖、味そ、しょう油、うまみ調味料、ソース等）、嗜好品（コーヒー、お茶等）、米穀、乾物、各種の缶・瓶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非食品	雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文房具、玩具、雑貨、たばこ、ペットフード、乾電池、テープ、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、ゲームソフト、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、フィルム、切手、はがき、収入印紙、装身具など
サービス売上高	POSAカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、ギフト券、乗車券、各種チケット、テレフォンカード、宝くじ、D.P.E、レンタル、航空券、宿泊券、クリーニング等

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

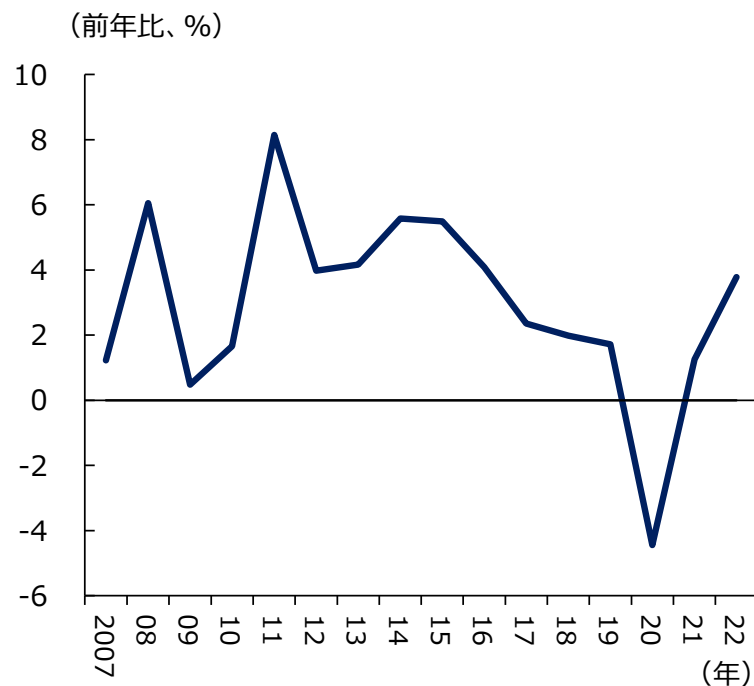
コンビニエンスストア販売額は商品販売額とサービス売上高の合計

サービス売上高は、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金など公共料金等の収納代行による売上高を除く

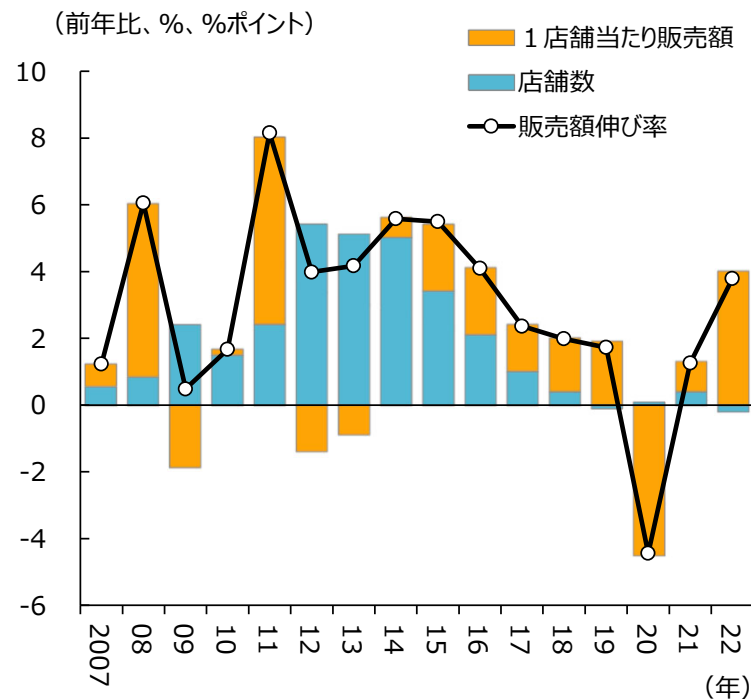
コンビニエンスストア販売額（前年比）の動向、変動要因分解

- ・2022年のコンビニエンスストア販売額は、前年比3.8%の増加。
- ・店舗数は減少に転じたものの、1店舗当たり販売額が増加した。

販売額（前年比）の動向



変動要因分解

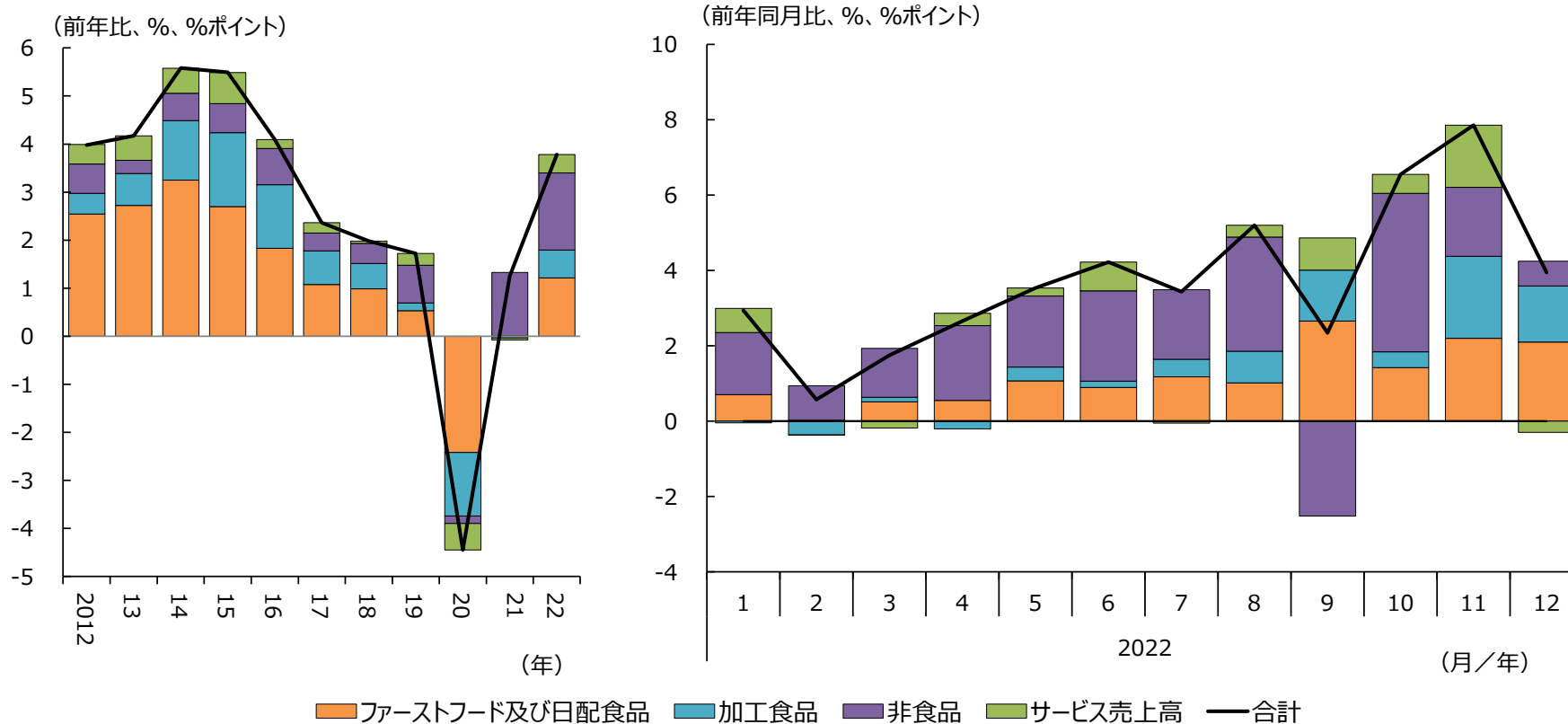


資料：経済産業省「商業動態統計」から作成
 コンビニエンスストア販売額は商品販売額とサービス売上高の合計

コンビニエンスストア販売額の変動要因分解（商品別）

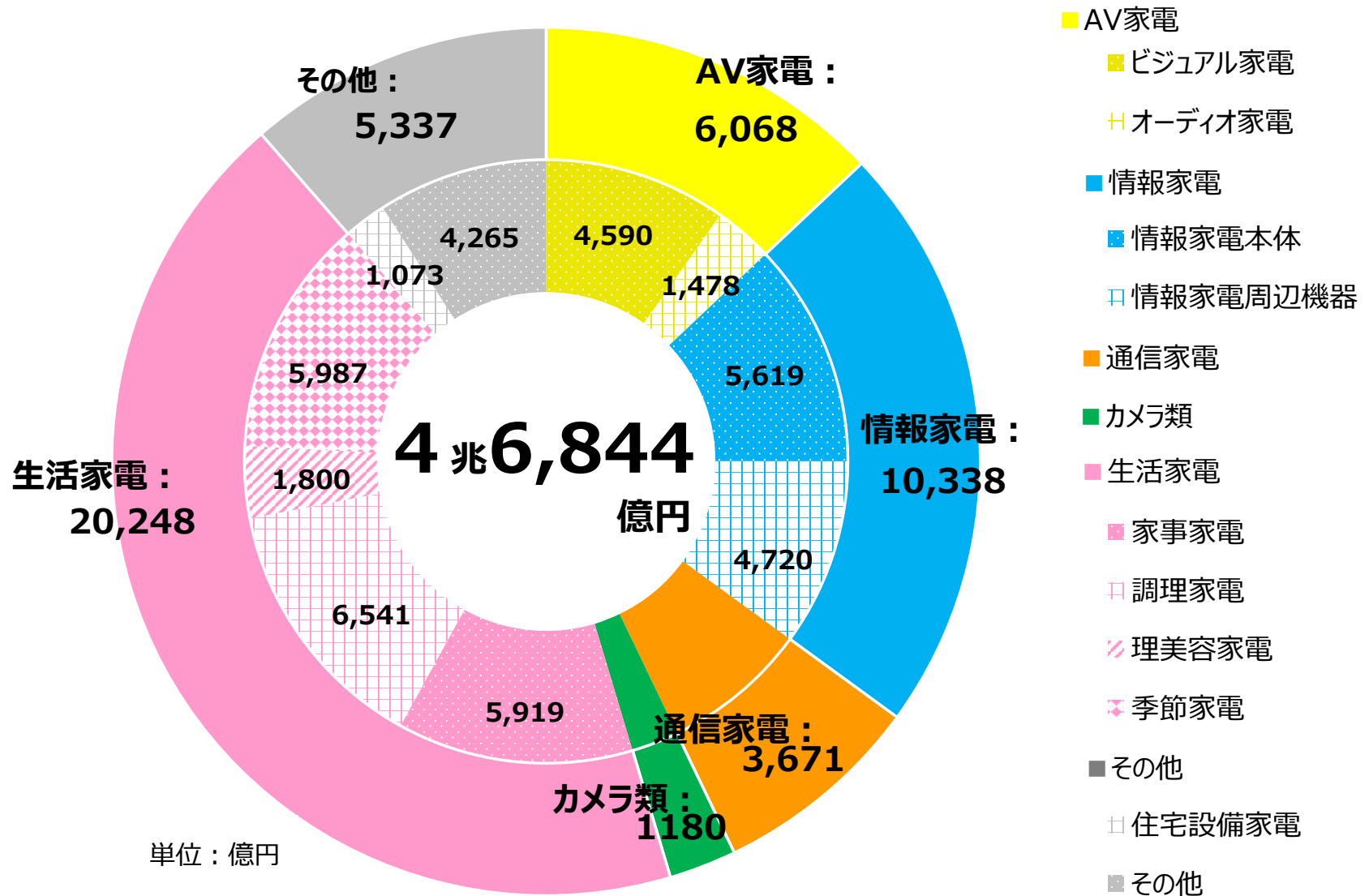
・「非食品」、「ファーストフード及び日配食品」等全ての項目が増加し、前年比3.8%の増加。

コンビニエンスストア販売額の伸び率、商品別寄与度の推移



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成
 コンビニエンスストア販売額は商品販売額とサービス売上高の合計

2022年 家電大型専門店販売額の商品別内訳①



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 家電大型専門店販売額の商品別内訳②

商品名		内容例示
A V家電	ビジュアル家電	テレビ、レコーダー・プレーヤー、記録メディア（ブルーレイ・DVD）、HDMIケーブル、AVケーブル、AVプラグアダプタ、AVセクター、AVラック・スタンド、プロジェクター、アンテナ関連機器（分波器・分配器・増幅器等）、テレビチューナー、BS・CSアンテナ、リモコン、ビデオテープ等
	オーディオ家電	ヘッドホン・イヤホン、ポータブルオーディオプレーヤー、スピーカー、ミニコンボ・セットコンボ、CDプレーヤー、単品オーディオ、アナログプレーヤー、ICレコーダー、ラジオ、ラジカセ、電子楽器、マイクロホン、FMトランスミッター、ディスクリンズクリーナー、オーディオ用メディア等
情報家電	情報家電本体	パソコン（デスクトップ型・ラップトップ型）、タブレット端末、テレビゲーム機本体、携帯ゲーム機本体、電子辞書、電子書籍端末、GPSナビゲーション、電子レジスター、スマートウォッチ、スマートグラス、翻訳機等
	情報家電周辺機器	プリンタ、プリンタ用カートリッジ、プリンタ・コピー用紙、ラベルライター、モニター、マウス、キーボード、ゲームコントローラー、イメージスキャナー、HDD、メモリーカード、カードリーダー/ライター、USBメモリ、ディスクドライブ、CPU、マザーボード、グラフィックボード、パソコン用メモリ、ルーター、シュレッダー、電卓、記録メディア（CD等）、LANケーブル、USBケーブル、USBハブ、イーサネットハブ、ラミネーター、メディアストリーミング端末、ウェアラブル端末、パソコン用ソフト、ウェブカメラ・ネットワークカメラ・セキュリティカメラ、VR機器等
通信家電		携帯電話・スマートフォン、モバイルルーター、SIMカード、スマートフォンアクセサリ（ケース・フィルム・カバー等）、携帯電話・スマートフォン用充電器、モバイルバッテリー、スマートフォン用ケーブル・プラグ（microUSBケーブル、USB TypeCケーブル等）、固定電話機、FAX、FAX用紙、トランシーバー、パーソナル無線等
カメラ類		デジタルカメラ（コンパクトカメラ、一眼カメラ）、デジタルビデオカメラ、アクションカメラ、交換レンズ、カメラアクセサリ（三脚・一脚、ストロボ、撮影用品、カメラバッグ等）、フィルム、双眼鏡、単眼鏡、望遠鏡、光学機器、ドライブレコーダー、カメラ用バッテリー、デジタルフォトフレーム、ドローン等
生活家電	家事家電	洗濯機・衣類乾燥機、掃除機、窓用クリーナー、掃除機用紙パック、アイロン・ズボンプレスサー、ふとん乾燥機、スチーム・高圧洗浄クリーナー、衣類用脱臭機・除菌機等
	調理家電	冷蔵庫、冷凍庫、保温庫・保冷庫、炊飯器、電子レンジ、オープンレンジ、トースター、ガステーブル・コンロ、電気ポット、電気ケトル、ホットプレート、クッキングヒーター、浄水器、浄水器用カートリッジ、コーヒーメーカー、食器洗い機・乾燥機、ホームベーカリー、ジューサー、ミキサー、ハンドミキサー、ロースター、フライヤー、電気調理鍋、精米機、もちつき機、家庭用ゴミ処理機等
	理美容家電	シェーバー、シェーバー替刃、ドライヤー、ヘアアイロン、マッサージチェア、マッサージ器具、フェイスケア器具、ボディケア器具、散髪器具、電動歯ブラシ、電動歯ブラシ用替えブラシ、電子血圧計、電子体温計、体組成計、電気治療器、吸入器、電子歩数計、フィットネス器具等
	季節家電	エアコン、扇風機、サーキュレーター、冷風機・冷風扇、USB扇風機、ハンディファン、空気清浄機、除湿機、加湿器、電気ストーブ、電気温風機、電気カーペット、電気毛布、電気こたつ、石油暖房器具、ガス暖房器具、換気扇等
その他	住宅設備家電	照明器具、温水洗浄便座、ヒートポンプ給湯器、モニター付ドアホン、火災警報器、太陽光発電、センサーライト等
	その他	電池、管球、配線器具、腕時計、掛/置時計、電動アシスト自転車、玩具、電子応用玩具（テレビゲーム機本体、携帯ゲーム機本体は除く）、ゲームソフト、映像ソフト（ブルーレイ、DVD等）、オーディオソフト（音楽CD、DVD等）、食料品、お酒、その他上記商品分類に含まれない商品等

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

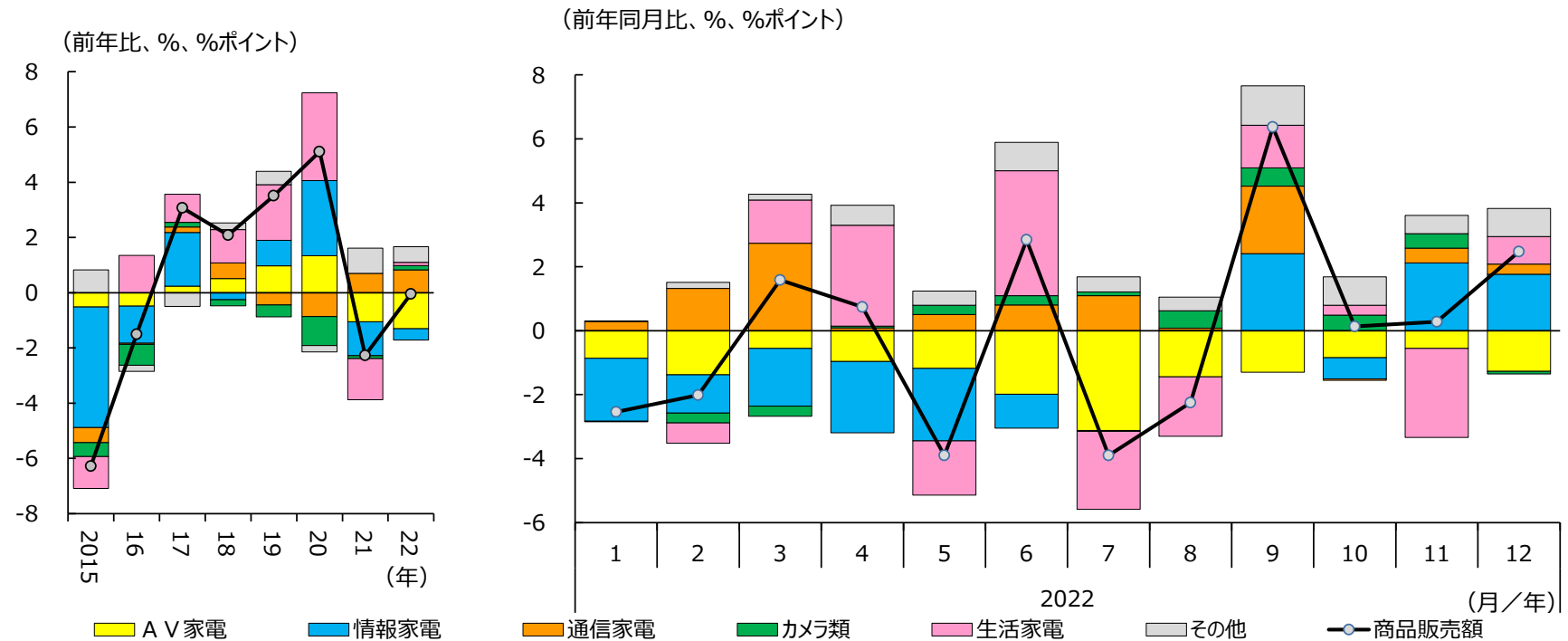
家電大型専門店販売額の商品別寄与度

・2022年の家電大型専門店の販売額は、「通信家電」等が増加したものの、「AV家電」、「情報家電」が減少したため、前年比0.0%の微減。店舗数は1.4%の増加。

(単位：億円、店)

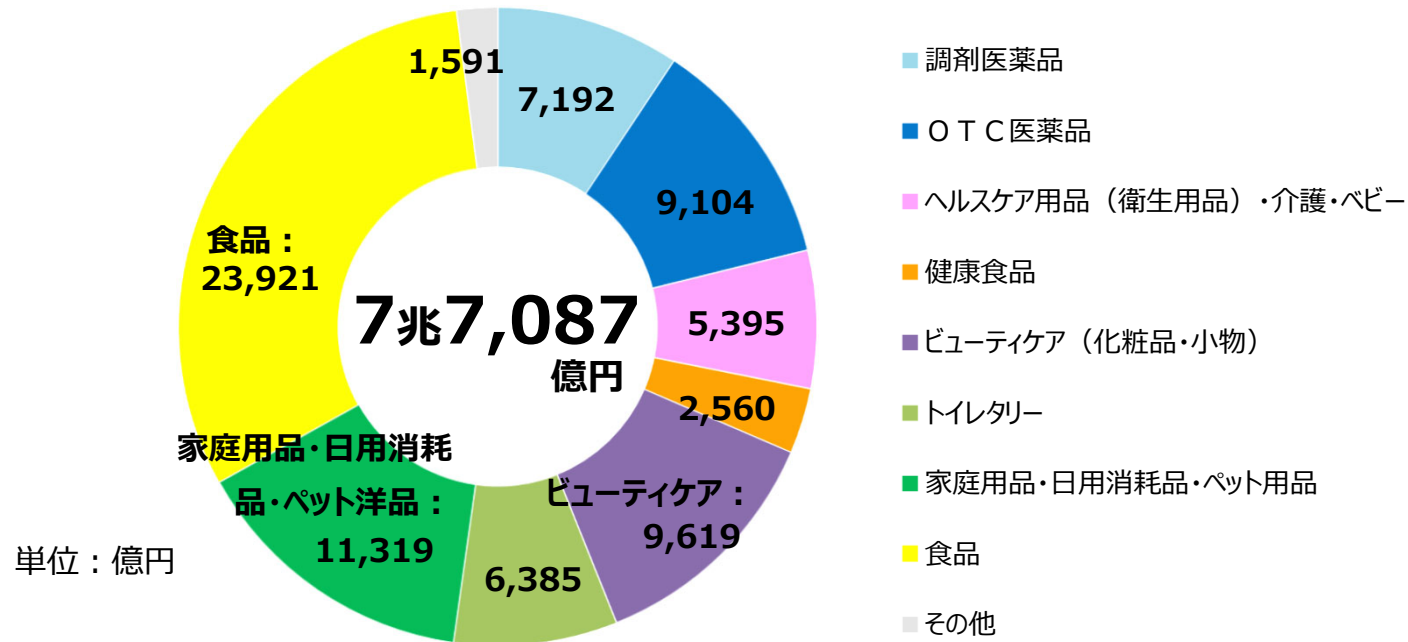
2022年	合計	商品別寄与度														店舗数		
		AV家電	ビジュアル家電	オーディオ家電	情報家電	情報家電本体	情報家電周辺機器	通信家電	カメラ類	生活家電	家事家電	調理家電	理美容家電	季節家電	その他		住宅設備家電	その他
商品販売額	46,844	6,068	4,590	1,478	10,338	5,619	4,720	3,671	1,180	20,248	5,919	6,541	1,800	5,987	5,337	1,073	4,265	2,670
前年比 (%)	-0.0	-9.2	-10.2	-5.6	-1.8	3.7	-7.6	11.8	6.7	0.3	-0.7	1.0	-2.4	1.2	5.2	6.1	4.9	1.4

家電大型専門店販売額の伸び率、商品別寄与度の推移



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 ドラッグストア販売額の商品別内訳



商品名	内容例示
調剤医薬品	医師の処方せんに基づき調剤する医療用医薬品・漢方薬・生薬等
OTC医薬品	医薬品（医師の処方箋によるものを除く）、漢方薬（医師の処方箋によるものを除く）、生薬（医師の処方箋によるものを除く）、風邪薬、胃腸薬、目薬、皮膚治療薬、湿布薬、滋養強壮剤（医薬品）等
ヘルスケア用品（衛生用品）・介護・ベビー	ヘルスケア用品（脱脂綿、ほう帯、ガーゼ類、サポーター、マスク、体温計、紙おむつ、殺虫剤（農業用、産業用は除く）、コンタクトレンズ洗浄剤・保存液、衛生用品等）、介護用品（大人用紙オムツ、尿取りパット、介護用品、ステッキ、介護食等）、ベビー用品（育児用ミルク、ベビーフード、ベビー飲料、紙オムツ、授乳用品等）
健康食品	健康食品、サプリメント、ダイエット食品等
ビューティケア（化粧品・小物）	化粧品（口紅、ファンデーション、化粧水、フレグランス、男性化粧品、浴用化粧品等）、ビューティケア小物（化粧品雑貨、化粧用ブラシ、コットン・スポンジ、つけまつげ、つけ爪、あぶらとり、ヘアブラシ等）
トイレタリー	歯みがき、歯ブラシ、シャンプー、リンス、ボディシャンプー、ヘアカラー、入浴剤、ハンドソープ、石けん（化粧、洗顔、浴用、薬用のもの）等
家庭用品・日用消耗品・ペット用品	家庭用品（バス・トイレ・キッチン用品、ファブリック、なべ、かま、キッチン用刃物、食器、卓上用品、清掃用品、包装用品、保安防災、避難用具等）、日用消耗品（住まいの洗剤、防虫剤、トイレトーパー、芳香剤、食器洗剤、ティッシュペーパー等）、ペット用品（ペットフード、ペット用装飾品、ペット用医薬品、ペット用シャンプー、ペット用シート等）
食品	菓子類、米、飲料、日配品、加工品、酒類、冷凍食品等
その他	上記以外の衣料品、履物、カバン・袋物、書籍、文具・玩具等

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

ドラッグストア販売額の商品別寄与度

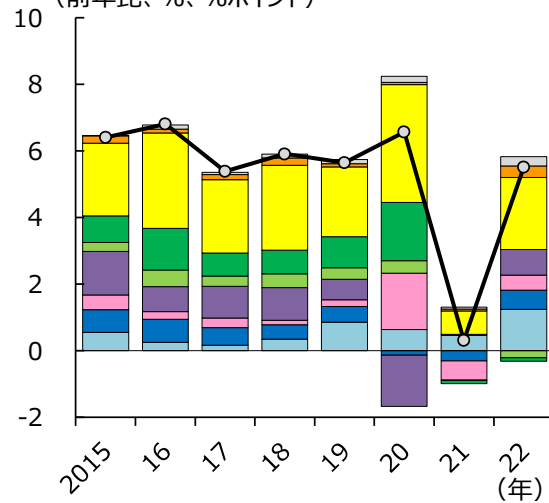
・2022年のドラッグストア販売額は、「トイレタリー」等が減少したものの、「食品」、「調剤医薬品」等が増加したため、前年比5.5%の増加。店舗数は4.6%の増加。

(単位：億円、店)

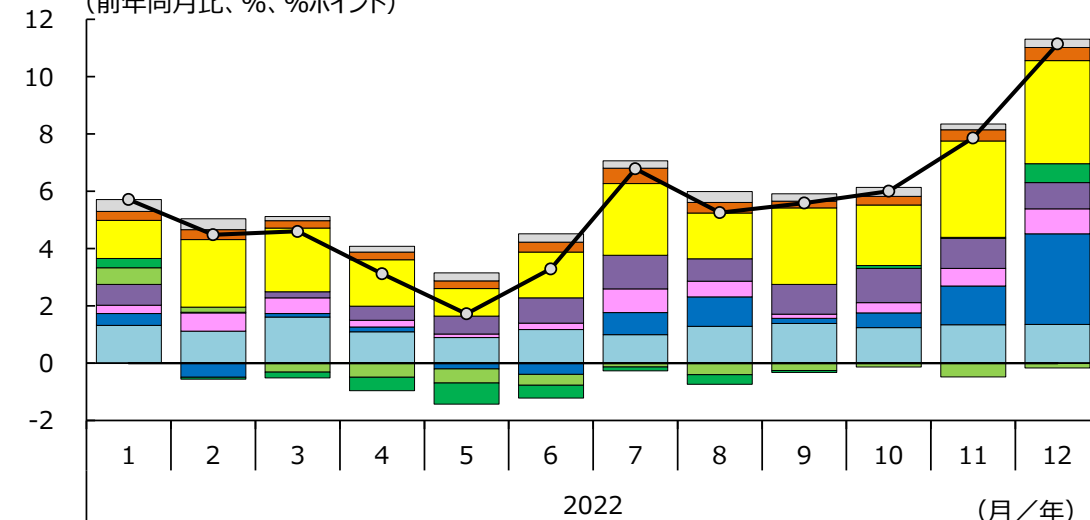
2022年	合計	調剤医薬品	OTC医薬品	ヘルスケア用品 (衛生用品)・ 介護・ベビー	健康食品	ビューティケア (化粧品・ 小物)	トイレタリー	家庭用品・ 日用消耗品・ペット 用品	食品	その他	店舗数
商品販売額	77,087	7,192	9,104	5,395	2,560	9,619	6,385	11,319	23,921	1,591	18,429
前年比 (%)	5.5	14.3	4.9	6.6	10.8	6.2	-2.4	-0.7	7.1	14.9	4.6

ドラッグストア販売額の伸び率、商品別寄与度の推移

(前年比、%、%ポイント)



(前年同月比、%、%ポイント)

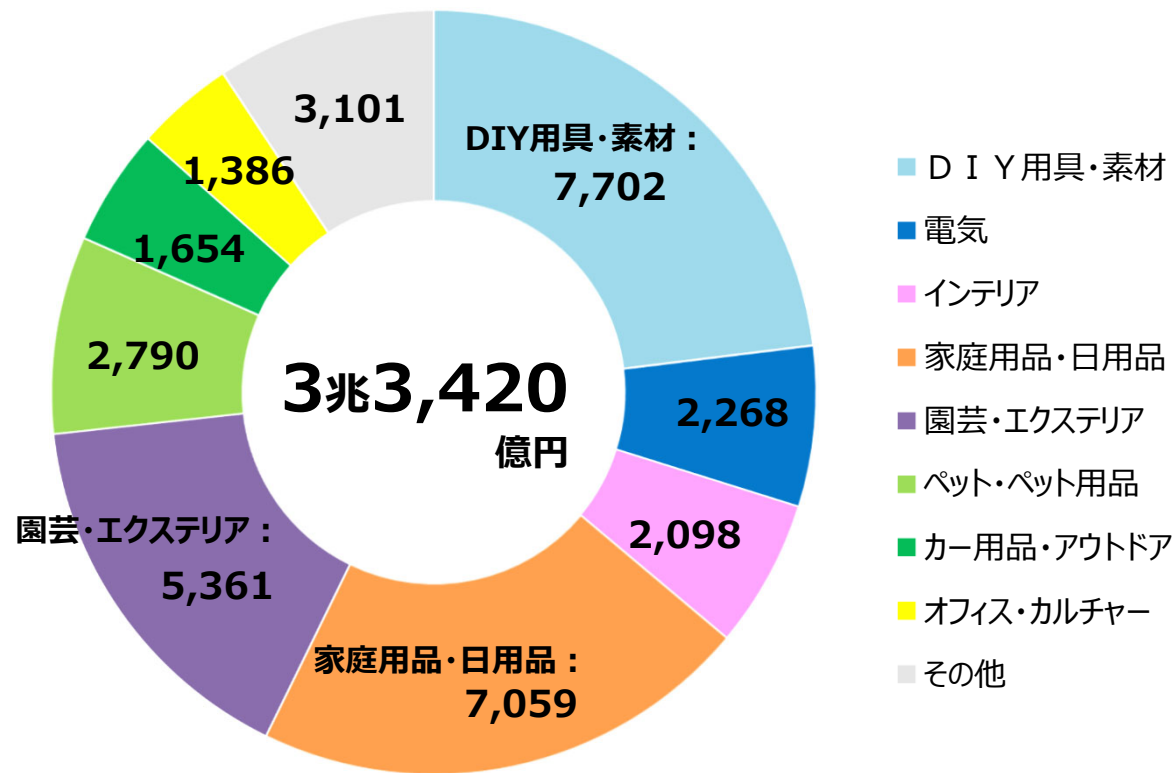


■ 調剤医薬品
■ ビューティケア (化粧品・小物)
■ 食品
○ 商品販売額

■ OTC医薬品
■ トイレタリー
■ ヘルスケア用品 (衛生用品)・介護・ベビー
■ 健康食品
■ 家庭用品・日用消耗品・ペット用品
■ その他

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 ホームセンター販売額の商品別内訳①



単位：億円

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

2022年 ホームセンター販売額の商品別内訳②

商品名	内容例示
D I Y用具・素材	<p>道具・工具（大工道具、作業工具、板金工具、測定工具、左官道具、配管工具、整備工具、工具箱、工具収納用品等）</p> <p>電動工具（電動工具(先端部品含む)、エア工具、エンジン工具・建設荷役機械、電工用具(コード・投光器等)、切削消耗品等）</p> <p>作業用品（作業着、作業靴、靴下、軍手、安全靴、エプロン等）</p> <p>建築金物（接合金物、家具建具用金物(装飾金物)、安全防犯金具、金網、針金、戸車、キャスター、消耗金具、補修部品、チェーン等）</p> <p>塗料・塗装具（ペイント、ニス、ラッカー、塗装用品、塗装機、防腐剤、防虫・防腐塗料等）</p> <p>接着剤・梱包資材（接着剤、充填材、テープ類、梱包資材、補修剤(家庭用セメント類、タイル)、ロープ類等）</p> <p>木材・建材（木材、合板、各種新建材、防音断熱材、ドア部の部材、納戸、雨樋・建具等の建材、網戸、アクリル建材、プラスチック建材、各種鋼材、スノコ、神棚、工作品、工作部材、棚受材、脚材、床材、天井材、壁装材等）</p> <p>水道・ガス・配管（水回り金具、給配水管、ガス用品、水回り補修部品等）</p> <p>住設機器・器具（浴槽、便器、便座、脱臭換気装置、システムキッチン、給湯、ガス器具、床下収納、洗面機器等）</p>
電気	<p>電気・照明（電線器具、道具および資材、アンテナ、照明器具、テープ、電池、管球、インターホン、換気扇、組立音響機材、防犯機材等）</p> <p>家電製品（テレビ、ラジオ、洗濯機、冷蔵庫、クーラー、ジャー、ポット、調理家電、電話、ファクシミリ、ワープロ、理美容用品、時計、電卓、CDプレーヤー・カメラ・ビデオデッキ等）</p>
インテリア	<p>インテリア（各種内装仕上材(天井、壁面、床面)、壁紙、カーテン、ブラインド、カーペット、人工芝、各種間仕切、障子、ふすま、ルームアクセサリ、テーブルクロス、座椅子、イ草、籐、竹製品等）、</p> <p>家具・収納用品（組立て家具、椅子、机、ラック、押入・キッチン収納などの収納用品等）</p>
家庭用品・日用品	<p>家庭用品（バス・トイレ・キッチン用品、ファブリック、なべ、かま、キッチン用刃物、食器、卓上用品、清掃用品、包装用品、保安防災、避難用具等）</p> <p>日用消耗品（住まいの洗剤、防虫剤、トイレットペーパー、芳香剤、食器洗剤、洗たく洗剤、シャンプー、衛生用品、小間物、化粧品、ティッシュペーパー、使い捨てカイロ等）</p>
園芸・エクステリア	<p>エクステリア（門扉、フェンス、カーポート、バルコニー、脚立兼用梯子、二連梯子、脚立、雨水・給排水用品、台車、外構資材、テラス、ガーデン用品(焼却炉、竹ホーキ等)、ガーデンファニチャー、物干し竿、物置、ハウス、コンクリート製品、天然石、砂利等）、</p> <p>園芸生物（生もの、種苗、球根、観葉植物、草花、草花苗、野菜苗、苗木、庭木、植木等）、</p> <p>園芸用品（肥料、用土、農薬、土農工具、園芸資材、散水用品、ガーデン機器、鉢容器、温室、園芸工具等）</p>
ペット・ペット用品	<p>ペット用品およびペットフード、生体(犬、猫、鳥、観賞魚、昆虫等)等</p>
カー用品・アウトドア	<p>カー用品（車のメンテナンス用品用材、オイル、タイヤ、ホイール、カーAV、ナビゲーター、カーアクセサリ、電装機器、カーエアコン、バイク用品、各種部品および用品等）</p> <p>自転車、関連パーツ・用品、子供乗物、ベビーカー等、</p> <p>レジャー・スポーツ（運動用具用品、健康維持増進器具、介護用品、アウトドア用品、キャンプ用品、レジャー用品、ビーチ用品等）</p>
オフィス・カルチャー	<p>教養・娯楽（ホビー・クラフト用品、玩具、各種文具、書籍、CD・テープ・ビデオの各ソフト等）、事務用品</p>
その他	<p>衣料品、食品、飲料、酒類、薬品、灯油、タバコ等</p> <p>※ただし、増改築・リフォーム等（増改築・設計、施工、各種取次ぎ業務）、その他のサービス業務（配送、レンタル、スペアキー等）、遊戯施設などのサービス部門での売上げを除く</p>

資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

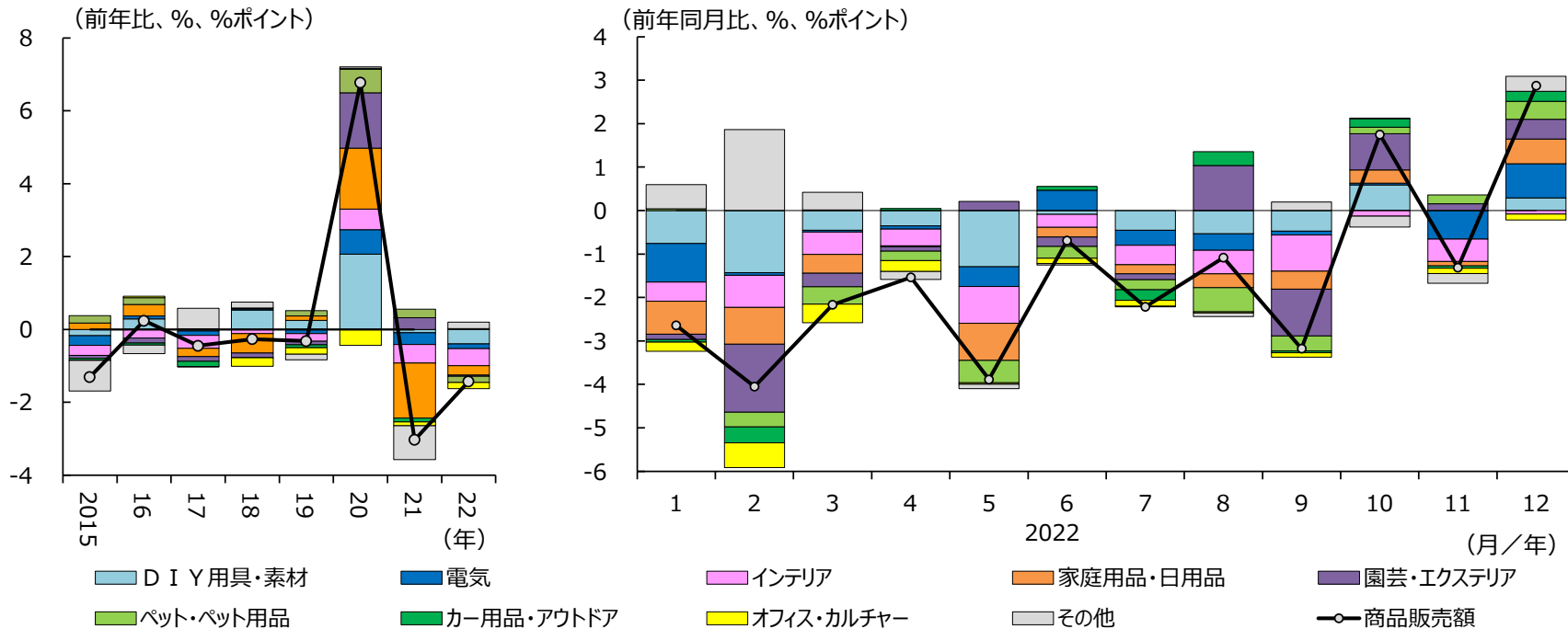
ホームセンター販売額の商品別寄与度

・2022年のホームセンター販売額は、「インテリア」、「DIY用具・素材」等が減少し、前年比1.4%の減少。店舗数は1.4%の増加。

(単位：億円、店)

2022年	合計										店舗数
		DIY用具・素材	電気	インテリア	家庭用品・日用品	園芸・エクステリア	ペット・ペット用品	カー用品・アウトドア	オフィス・カルチャー	その他	
商品販売額	33,420	7,702	2,268	2,098	7,059	5,361	2,790	1,654	1,386	3,101	4,437
前年比 (%)	-1.4	-1.7	-1.9	-7.1	-1.2	-0.2	-2.0	0.4	-4.0	2.0	1.4

ホームセンター販売額の伸び率、商品別寄与度の推移



資料：経済産業省「商業動態統計」から作成

問い合わせ先

経済産業省大臣官房調査統計グループ 経済解析室

電話：03-3501-1644（直通）

Email：bzl-qqcebc@meti.go.jp

色々な分析、
あります

